

大倉山水曜コンサート

VOL.1199

フォルテピアノで紡ぐ 18世紀ウィーンの夕べ

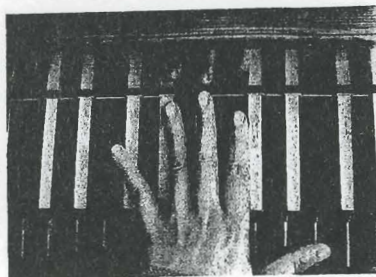
— 12月 9日 開演 7:00 —

初めてモーツァルト時代のピアノ（フォルテピアノ）に触れたとき、そのタッチの軽さ、表現の幅広さと可能性に走りだしたくなるような喜びを感じました。

同時に、危うげともデモーニッシュとも言える音色に、戦慄を覚えたものでした。オランダに住んで11年。18世紀から続くサロンやお城を中心に演奏しています。しっとりとした大倉山記念館で聴いていただけるのが今から楽しみです。

【プログラム】

- ☆ハイ든 アンダンテと変奏曲 ヘ短調
☆モーツァルト オランダの歌「ヴィレム・ファン・ナッソー」
による7つの変奏曲 ニ長調 K. 25
☆モーツァルト 幻想曲 ニ短調 KV397
☆モーツァルト ソナタ KV331 (トルコ行進曲付き)
他



【演奏】

平井 千絵 (フォルテピアノ)

桐朋学園大学ピアノ科卒業。文化庁在外派遣研修員として渡欧。ハーグ王立音楽院古楽器科を荣誉賞付き首席卒業。第7回園田高弘賞ピアノコンクール、第13回ファン・ヴァッセナール国際室内楽コンクール、第38回ブルージュ国際コンクールフォルテピアノ部門各第3位入賞。IYAP国際コンクール(ベルギー)第1位。“この楽器の傑出した専門家”“音楽的直感と、銜いない名人芸”と各誌で絶賛されたウィーンでの演奏は、各国のラジオ局で放送される。シリーズ「ウィーンのピアノに魅せられた作曲家たち」は、彼女が古楽に限定されない、良い耳と作品に対する誠実さを備えた優れた奏者であることを示している(ムジカノーヴァ)、音の粒の美しさは宝石か真珠のよう、...その味わいの深さは格別。(ショパン)など各誌で好評を得ている。鈴木秀美氏とのデュオCD、メンデルスゾーン：チェロとピアノのための作品全集は、平成18年度文化庁芸術祭優秀賞受賞。

<http://www.chiehirai.com/>

Web会員登録して頂くとご案内をお送りし、

メールでの予約も出来ます。 suicon@shore.ocn.ne.jp

大倉山水曜コンサート公式ブログ <http://suicon.blog76.fc2.com/>



場所：横浜市大倉山記念館ホール ※曲目が変更になる場合がございます。ご了承下さい。

料金：一般 1500円・高校生以下 700円〔全席自由・予約優先〕

※お問い合わせ、ご予約のお申し込みは、大倉山水曜コンサート事務局まで ※TEL 045-544-1881

主催 NPO法人 大倉山水曜コンサート 共催 横浜市大倉山記念館

協賛 株式会社 崎陽軒

矢島法律事務所

タカナシ乳業株式会社

パナソニック
モバイルコミュニケーションズ株式会社

財はまぎん産業文化振興財団

株式会社 有隣堂